

# 専門性の高い海洋生物学教育プログラム

## 2025年度プログラム「ゲノム情報から読み解く深海性腹足類の種多様性と進化」

東北大学大学院生命科学研究科附属浅虫海洋生物学教育研究センターでは、外国人招聘研究者との共同研究に参加することを通して、利用学生がより実践的な指導を受けられる機会を提供する「専門性の高い海洋生物学教育プログラム」を実施します。

日程：2025年7月28日（月）～7月31日（木）

場所：東北大学大学院生命科学研究科附属  
浅虫海洋生物学教育研究センター  
青森県青森市浅虫坂本9



講師名：Dr. Samuel Abalde Lago

（外国人特別研究員・東京大学大気海洋研究所; 前所属：スウェーデン自然史博物館）

2025年度は、Samuel Abalde Lago 博士（専門：無脊椎動物のゲノム進化・バイオインフォマティクス）をセンターに招聘し、参加学生への指導を行って頂きます。参加学生は、招聘研究者とセンター教員（福森助教）が現在実施している共同研究の一部に参画し、実践的な指導のもと、国際的な研究交流を体験してもらいます。



今回のプログラムでは、次世代シーケンサーで得られた腹足類のゲノム情報から系統解析に必要な情報（e.g. ミトゲノム・SNPsなど）を抽出し、招聘研究者と協力してその種多様性や進化を明らかにすることを目指します。分類学的情報が未だ少ない北日本の深海性軟体動物についてゲノム情報を比較し、一緒に深海性貝類の種多様性や進化史を解明しましょう！

参加を希望する大学生・大学院生は 2025年7月13日（日） までに、以下のGoogleフォームより御連絡下さい。

<https://forms.gle/1NhCYbQCvMpjiuqY7>

<問い合わせ先>

東北大学大学院生命科学研究科 附属浅虫海洋生物学教育研究センター  
福森啓晶・美濃川拓哉

メールアドレス: hiroaki.fukumori.d7@tohoku.ac.jp